

横浜港に国際基幹航路と中南米航路が寄港開始

弊社は京浜港で唯一の港湾運営会社として、横浜港への定期コンテナ航路とコンテナ貨物の誘致に向けた取組を推進しています。

この度、「アメリカン・プレジデント・ラインズ (APL)」社 (シンガポール) の国際基幹航路 (北米西岸航路) 並びに「中遠海運集装箱運輸有限公司 (COSCO Shipping Lines Co., Ltd) (コスコ)」社 (中国) の中南米航路が横浜港へ新たに寄港することとなりました。

上記航路の寄港を記念し、平成 30 年 8 月 27 日に国土交通省、横浜市及び上記船会社をお招きし、記者会見を開催しました。

◆APL 社 北米西岸航路 EXX サービスについて



運航船社	アメリカン・プレジデント・ラインズ (APL)
寄港地	寧波 (中国) ~ 上海 (中国) ~ サンペドロ (アメリカ) ~ ダッチハーバー (アメリカ) ~ 横浜 (日本) ~ 釜山 (韓国)
投入船舶	4,800TEU 型×5 隻
就航予定	8 月下旬定期就航開始予定

(↑写真) 左から、国交省 下司港湾局長、YKIP 諸岡社長、アメリカン・プレジデント・ラインズ・エルエルシー内田代表、横浜市伊東港湾局長

◆コスコ社 中南米航路 WSA3 サービスについて



運航船社	中遠海運集装箱運輸有限公司 (COSCO Shipping Lines Co.,Ltd)
寄港地	厦門 (中国) ~ 塩田 (中国) ~ 上海 (中国) ~ 青島 (中国) ~ 釜山 (韓国) ~ エンセナーダ (メキシコ) ~ マンザニーロ (メキシコ) ~ カヤオ (ペルー) ~ リルケン (チリ) ~ サン・アントニオ (チリ) ~ マンザニーロ (メキシコ) ~ エンセナーダ (メキシコ) ~ 横浜 (日本) ~ 上海 (中国) ~ 厦門 (中国)
投入船舶	7,400~8,500TEU 型×11 隻
就航予定	9 月第一週予定

(↑写真) 左から、国交省 下司港湾局長、YKIP 諸岡社長、コスコ SHIPPING ラインズ ジャパン 譚社長、横浜市伊東港湾局長

お問い合わせ先

横浜川崎国際港湾(株) 営業課長 工藤 良司 Tel: 045-680-6583 FAX: 045-680-6637